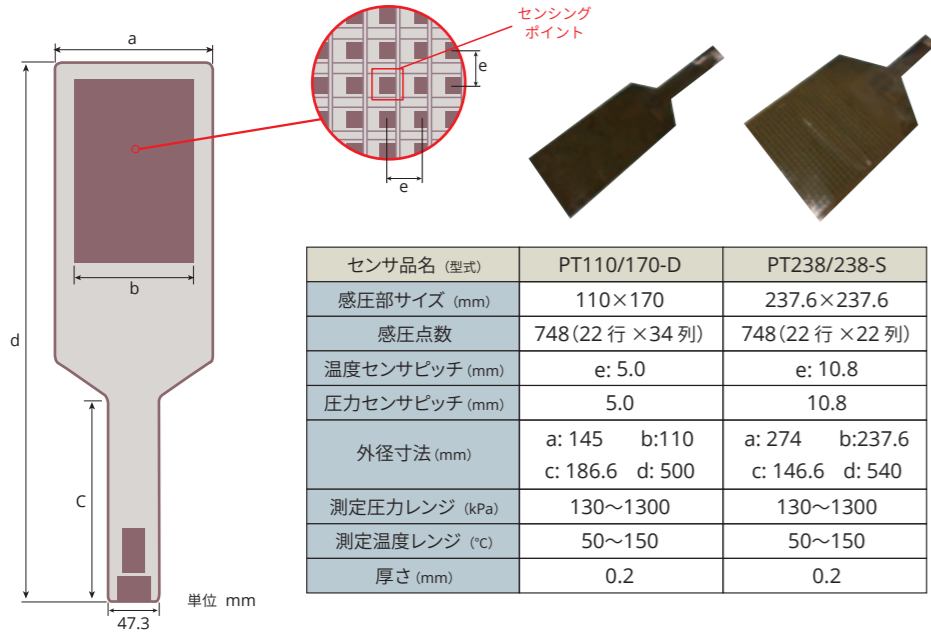


センサシート仕様



センサ品名 (型式)	PT110/170-D	PT238/238-S
感圧部サイズ (mm)	110×170	237.6×237.6
感圧点数	748(22行×34列)	748(22行×22列)
温度センサピッチ (mm)	e: 5.0	e: 10.8
圧力センサピッチ (mm)	5.0	10.8
外径寸法 (mm)	a: 145 b:110 c: 186.6 d: 500	a: 274 b:237.6 c: 146.6 d: 540
測定圧力レンジ (kPa)	130~1300	130~1300
測定温度レンジ (°C)	50~150	50~150
厚さ (mm)	0.2	0.2

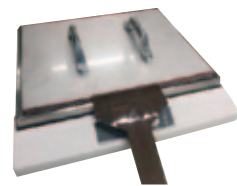
ハンドル



センサシートを接続するためのハンドルです。各センシングポイントの持つ電気抵抗値をデジタル信号に変換してパソコンへ送信します。

ハンドル品名 (型式)	TDS-R2
外形寸法 (mm)	57×135×35
ケーブル長 (m)	4.5
サンプリング速度 (Hz)	25
分解能	1000
拡張ポート	1
重量 (g)	約 320
インターフェース	USB2.0

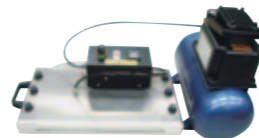
温度補正用ホットプレート



温度出力補正を行います。ご使用温度で補正作業することで出力精度の向上を行うことができます。

品名	補正用ホットプレート
プレート寸法 (mm)	400×300
天板温度分布幅 (°C)	4
本体	アズワン機社製 ND-3LA

圧力分布補正用装置 (オプション)



センサ部全面に均等な圧力を加えることができる装置です。分布精度を高める補正係数を作成できます。

品名	ブラダスタ BDS-B II
最大許容エア圧 (kPa)	500
加圧範囲 (縦×横) (mm)	260×300
本体サイズ (縦×横×高さ)	320×450×146
重量 (g)	約 24

その他のオプション

熱電対

熱電対品名 (型式)	
使用温度領域 (°C)	-200~300
精度	T 熱電対クラス 1 に準拠
シース長 (mm)	200
ケーブル長 (mm)	2000
シース直径 (mm)	φ1

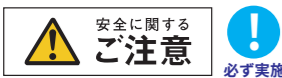


拡張ユニット (外部トリガ・温度補正用)

拡張ユニット品名 (型式)	WTHS-1
寸法 (mm)	80×60×20
重量 (g)	約 60
コネクタ接続ケーブル長 (cm)	約 10
バッテリー接続ポート	Mini USB
外部同期ポート	TRS (ステレオ) ミニプラグ
付属物	ハンドル接続ケーブル、 USB ケーブル (USB(A)-USB(Mini-B))
オプション	T 熱電対



※モバイルバッテリー、外部同期ポート用スイッチは付属・販売していません。



安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

※このカタログに掲載している内容は、予告なく変更される場合があります

ニッタ株式会社

デバイス機能材事業グループ 技術営業部 センサー営業課

東京 〒104-0061 東京都中央区銀座 8-2-1
TEL:03-6744-2720 FAX:03-6744-2721

http://www.nitta.co.jp
E-Mail:sensor-info@nitta.co.jp

代理店

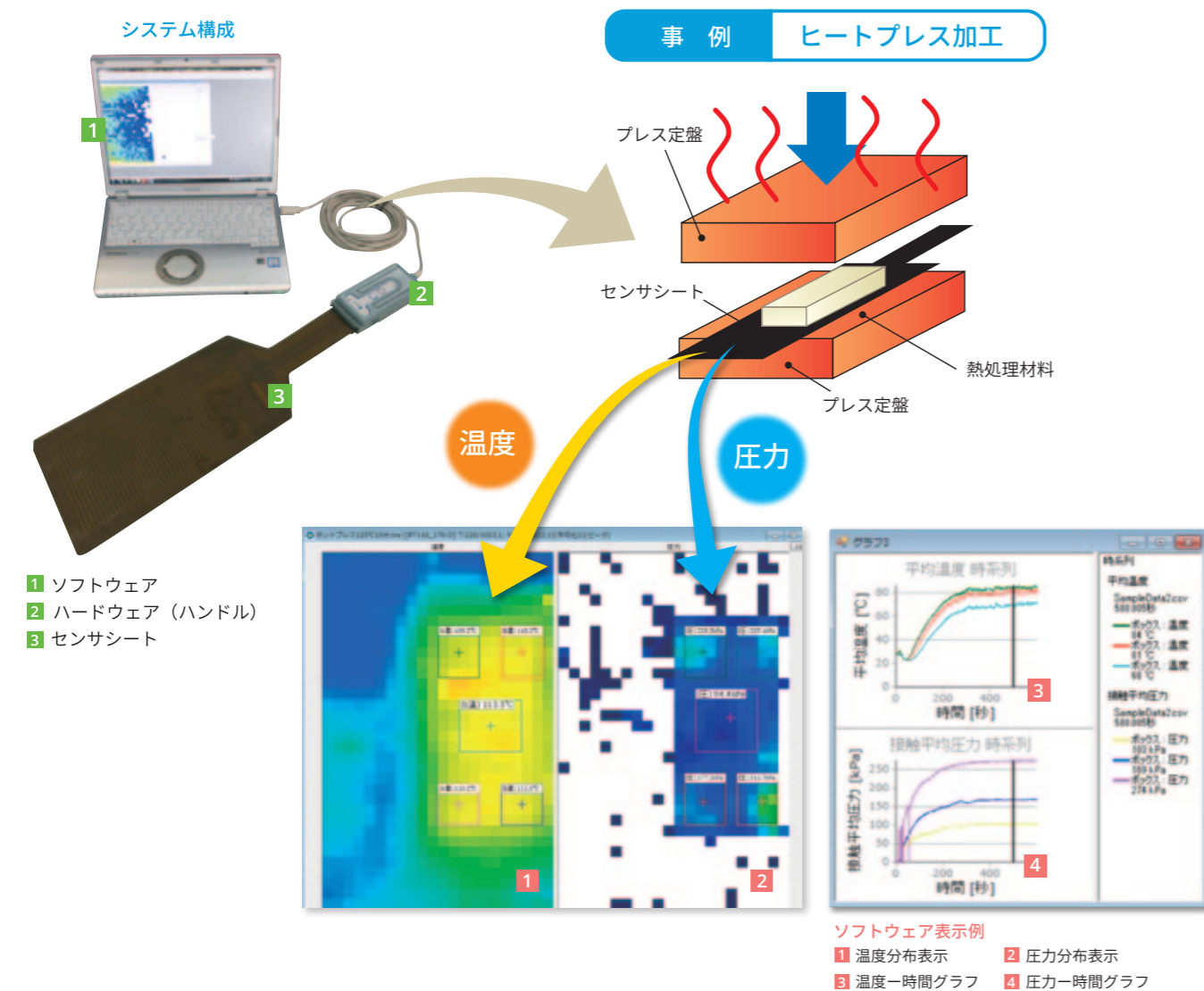
ニッタ株式会社

世界初※ 1枚のセンサで接触面の圧力と温度の分布を同時計測！

※ 感圧素子と感温素子を同一箇所に配置したフィルム状多点センサとして（当社調べ）

≫ 特長

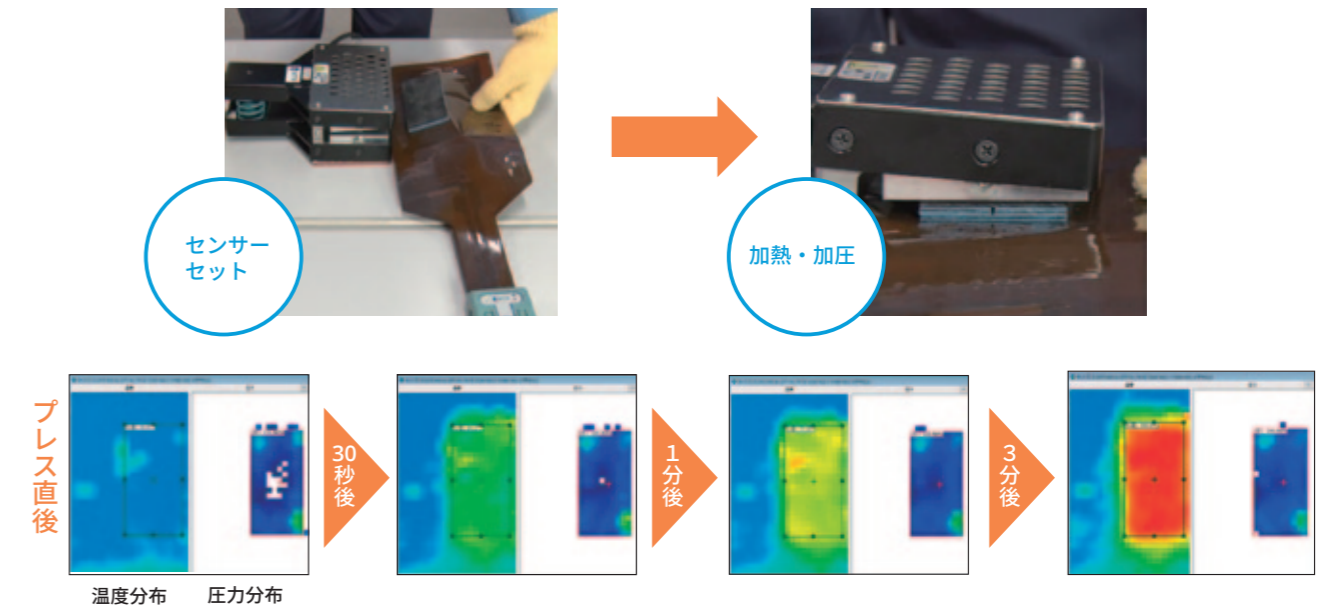
- 下限50℃～上限150℃までの温度範囲で測定可能
- シンプルな構造で繰り返し使える、厚さ 0.2mmの超薄型センサシート
- 多数のセンシングポイントで、温度と圧力の分布を同時に計測可能
- 専用ソフトウェアにより、様々なグラフ機能を始めとした、豊富な機能で解析が可能



≫ 実用事例

■ 樹脂製品への熱圧着プロセス可視化

加熱時間経過とともに、ワークへの圧力分布が変化していることが判ります。ワークの可視化により、より最適な加熱時間と加圧力設定決定に役立ちます。

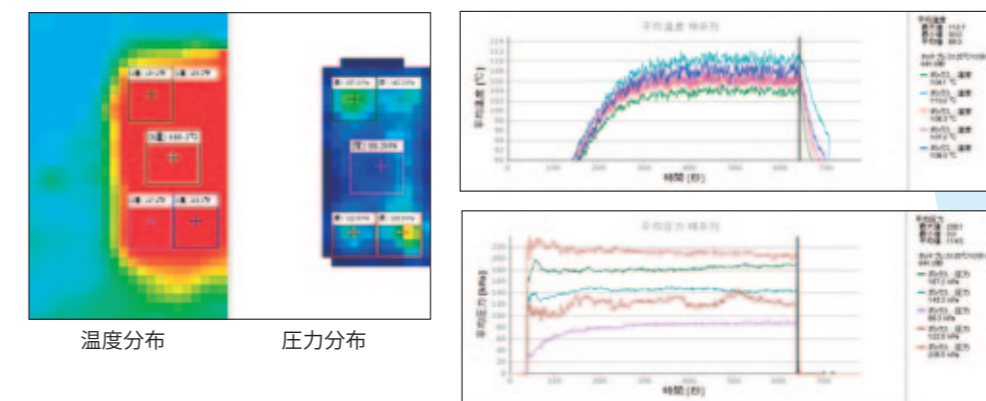


こんなことがわかります！

- 熱圧着加工中の熱処理材料の温度分布 → **ヒーター設計のフィードバックに貢献！**
- 熱処理材料が設定温度に到達するまでの時間 → **加工時間の最適化に貢献！**
- 熱圧着加工中の熱処理材料の圧力分布 → **プレスバランスの調整に貢献！**

■ 解析機能（グラフ化）を使用してさらにデータの深堀も可能

見たい部位の温度・圧力の時系列変化をグラフ化することができます。



表示例

各分布に対し、同じ位置へエリア指定（5か所）してグラフ化。温度は同率に上昇することに対して、圧力は上昇と下降している部位があることが判ります。

≫ 用途

- 定着/転写、貼り合わせロール等の加熱ロールのニップ圧力・温度分布の確認
- LCD基板積層プレス、FPC積層プレス等の熱圧着時の圧力・温度分布の確認

様々な熱加工用途の歩留まり向上、品質向上に貢献します！